

2月のびびりや

小学校はどんなところ

4月に安平町で誕生する新1年生の数は総勢70名。入学を4月に控えた子どもたちを対象に、町内の小学校では1日体験入学などが行われました。

体験入学では、お兄さん・お姉さんとの交流や学校探検などをし、小学校での新しい生活に胸を膨らませる子どもたちでした。4月からの学校生活が待ち遠しいですね。



安平町を全国にPR

全国の女性消防団員が集い、情報交換や交流を通じ、消防団の活性化を図ることを目的とした「第22回全国女性消防団員活性化北海道大会」が今年6月に開催されます。

2月15日、町内女性団員の皆さんが、大会開催中に放映される安平町のPR動画を町内各所で撮影しました。

町のPRを担った女性団員の今後の活躍に期待しています。

門出を祝福

2月20日、自衛隊への入隊を決めた6名を祝う「平成27年度安平町自衛隊入隊予定者激励会」がレストラン渡辺で行われました。

会では、来賓による祝辞や高橋はるみ北海道知事からの応援メッセージが放映され、自衛隊への入隊を祝福。

入隊者を代表して挨拶をした村上泰智さんは、「国民に信頼される自衛官になるよう日々精進していきます」と決意を述べていました。



経済セミナー

2月26日、追分公民館で安平町誘致企業会主催「北海道の明日を創る」をテーマとした経済セミナーが行われ、同会員などおよそ100名が参加。

世界中の自動車製造に携わる株式会社デンソー北海道の杉本正和顧問から、デンソーグループが北海道を選んだ理由や、モノづくりに対する北海道への注文など実体験を交えた貴重な講演に、参加者は真剣に耳を傾けていました。

48回目の第二成人式

この行事は、昭和43年、早来地区の厄年を迎えた同世代が集まり、共に厄を払い、健やかな一年を祈願しようと始まったのがきっかけで、本厄の40歳を主役に「第二成人式」と名付けられました。

2月28日、早来神社には前厄・本厄・後厄の男性25名が集まり一年の安全を祈願。交流会では同世代の女性も合流し、小さな同窓会のような雰囲気の中、昔話に盛り上がり、賑やかな時間となりました。

